

シルバーだより

げんき南砺



令和元年5月10日発行

第 44 号



新総合事業の参入に向けて

主な内容

- ◇表紙（福祉・家事援助講習会）
- ◇みんなの広場（就業班長編）
- ◇就任の挨拶
- ◇お知らせ
- ◇地区懇談会質疑応答
- ◇各委員会からのお知らせ
- ◇剪定等枝葉堆肥化事業

公益社団法人
南砺市シルバー人材センター

☎939-1531

富山県南砺市院林88番地3

☎0763-22-8050・FAX 0763-22-7544

<http://webc.sjc.ne.jp/nanto/>

会員数 852名

男性 514人 女性 338人

（平成31年4月1日現在）



《就任の挨拶》

事務局長 叶山 勝之

この度、上坂孝事務局長の後任として、四月一日に就任いたしました叶山でございます。このような大役を仰せつかり、身の引き締まる思いでございます。日々職務に精励し、シルバー人材センターの発展のために取り組んでまいりますので、会員の皆様方には今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

当センターにおいては、会員の減少が喫緊の課題となっております。少子高齢化や人口減少による時代の要請に合った新たな就業機会の創出にも積極的に取り組むことなどにより、地域社会への貢献と会員の拡大を図っていく必要があります。

さて、本年は「平成」から「令和」に改元された記念すべき年であります。平和な時代が未来永劫続くよう、そして当センターが新たな時代にふさわしいセンターとして今後益々発展することを願うばかりでございます。

シルバー人材センターを取り巻く環境は、今後も厳しい状況が予想されますが、会員の皆様方の豊富な知識と経験、お知恵を頂きながら、センターの発展に少しでもお役に立てるよう精進してまいりますので、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

班長紹介

本年度は班長改選の年ではありませんが、諸般の事情から班長の一部で交代がありましたのでお知らせします。

《職群班長》

城端植木一班	高田庄之助
城端植木二班	大浦 静夫
城端障子一班	中島 俊三
井波植木一班	武田 信一
福野植木二班	伊藤 修二
福光植木二班	才川 茂
福光草刈一班	中島 義則
枝葉チップ一班	加藤 忠悦
枝葉チップ二班	川田 孝夫

《地区班長》

東石黒地区	水口 聡
-------	------

よろしく願います。

地区懇談会開催される

平成三十年度の地区懇談会が一月中旬より各地区で開催されました。皆様より、多くのご意見や質問を頂きました。今後、慎重に協議・検討し、センター運営がより良いものとなるように努めたいと思います。今号では、質問を抜粋し、紹介します。

【就業】

Q 年間の会員の入退会の差は前年度と比べるとどうか。

A 年度によりませんが、今年度はマイナスイ〇人です。（地区懇談会開催時）

企業の定年が六十五歳となり、新規会員の入会が減少しています。派遣事業の場合、就業時間は月八十時間でしたが、業務拡大で今年度は二件、来年度は全ての業務で時間延長ができるようになれば、就業機会や会員の拡大に繋がっていききたい。



2月3日 石黒地区

【事故】

Q 草刈作業で、会員所有の車輻に飛び石が当たりフロントガラスを破損させた事故が保険対象外となっているがどういう意味なのか。

A シルバー保険は、全会員が被保険者となるため、会員は第三者としてみなされません。よって、会員同士の賠償事故は保険の対象となりません。

【会員の意見】 作業前に、作業会員全員で現場の確認をする事により事故が減ると思うので、必ず確認を行いましょ。

【会員の意見】 会員は、就業や安全管理に責任をもち、健康についても自己管理が大切です。

【枝葉等堆肥化事業】

Q 剪定枝葉はいつから、どこに持っていけばいいのか。

A 井口チップ場が閉鎖され、新たに上原チップ場を開設する準備をすすめています。三月十五日には作業会員への説明会を開催し周知しますが、それまでの間は、班長を通じて連絡しま



2月2日 上平地域

す。尚、福野安居チップ場へは、今まで通り持ち込み可能です。

Q チップ場へは、誰でも持っていけるのか。

A センターで剪定・伐採作業を行ったものに限ります。その他のゴミ等は持ち込めません。

【会員研修】

Q 日帰り会員研修は、評判が良くなかったのか。

A 今年度アンケート結果によりはじめて日帰りを実施しました。評判が悪かったわけではありませんが、希望された会員の

参加が少なく、研修先も限られることから、来年度は止めようという事になりました。今後、実施の希望が多くなれば再度、検討していきたいと思えます。

【女性部】

Q 昨年度女性部が発足し、二〇二〇年に新総合事業「訪問型サービスB」への参入に向け勉強会を開催している。また、イベントでの遊休品バザーなどによる会員拡大のPR活動や女性部の集いも実施し、会員の横の繋がりも広がっている。

近年は、在宅の介護支援も増えていることから、利用者側へのPRもしていただきたい。

A 今後も、就業に繋げることを目標に新規事業に向けての勉強会を実施していきます。

【職群班】

Q 職群班員の高齢化・退会等により職群班での就業ができない状況にある。再編について、事務局からは、班長同士で協議するよう言われるがどうすれ

ばいいのか。

A シルバーは、自主・自立、共同・共助で運営しているので事務局が一方的に決定はできません。班長・班員の皆さんの意見を聞きながら話し合ってください。

《福野地域合同地区懇談会》



福野地域の合同地区懇談会では、南砺市の薬剤師山口裕幸氏を講師としてお招きし、出前健康講座「くすりと健康」について講演いただきました。

《総務委員会より》

令和元年度定時総会のご案内

日時 五月三十一日(金)

午後二時より

場所 じょうはな座

当日は、「げんき南砺」とともにお配りした議案書を持参ください。

令和元年度会員研修のご案内

十月三日(木)～四日(金)(兵庫県)

余部鉄橋「空の駅」余部クリ

スタルタワー

詳細は七月にご案内します。



「東洋随一のトレスル式鉄橋」
地上40mの展望台から日本海を一望

《広報・地区活動委員会より》

令和元年度

入会説明会開催日

五月二十日(月)

六月二十日(木)

七月十九日(金)

八月二十日(火)

時間 午後一時三十分から
会場

南砺市シルバー人材センター
(福野シルバーワークプラザ)

☆出前入会説明会開催

六月六日(木)

時間 午後二時三十分から

会場

春光荘(平行政センター横)

南砺市にお住まいの六十歳以上で、健康で働く意欲のある方、ご近所やお知り合いの方に、ぜひ声掛けをお願いいたします。

新入会員紹介

平成三十年八月一日から平成三十一年三月三十一日までに入会された方です。

城端地域

谷口 進 中筋 猛

平地域

石村 幸夫 鉢呂喜代美

利賀地域

中嶋 貞子

井波地域

平野 明美 金森 泰樹

栗野 政明 新川喜代子

橋場 一郎

井口地域

笠原 実

福野地域

高田 廣美 水口 聡

屋鋪 信一 後藤 徳賢

藤本 義彦 中村希代美

石井 省二 島田 邦子

森松 茂

福光地域

吉田 静枝 土木 静子

浅地 京子 上田美江子

富澤 裕 片山 節子

坂本 正敏 瀬田 博子

坂上 孝吉

よろしくお願いたします。

《安全・適正就業委員会より》

無事故を願って

安全祈願祭

去る四月十一日、第一回職群班長・就業班長会議が開かれ、終了後に、井波・高瀬神社において安全祈願祭が営まれました。

宮司さんの厳かな祝詞の後、長尾益勇理事長・定村謙一安全・適正就業委員長が玉串を奉納し、全員で無事故を祈願しました。



ガーデニング講習会 (土づくり)

3月5日(火) / 受講者25名



講習会で学んだ土づくり、センターの土壌改良材を使い美味しい野菜づくりにチャレンジしてみませんか？

健康講座「笑いヨガ」

1月18日(金) / 受講者21名



大きな声で笑い心身ともにリフレッシュ!!

平成30年度に開催された講習会

高齢者向け料理講習会

2月26日(火) / 受講者25名・3月4日(月) / 受講者22名



福祉・家事援助サービス事業の講習会の記事が北日本新聞に掲載されました。応募者が多く急遽2回開催し、皆さんの関心の高さが感じられました。



【メニュー】

- <魚の香味焼き>
- <豚肉とアスパラの甘酢照り焼き>
- <鶏の治部煮>
- <小松菜の納豆和え>
- <カルピス寒>



後継者育成・接遇講習会

3月28日(木) / 受講者16名



「挨拶に一言を添えて」
良好なコミュニケーションを築く秘訣です。

チェーンソー取扱安全講習会

3月12日(火) / 受講者23名



令和元年独自講習会の案内 ※草刈作業就業会員は刈払機取扱講習会を必ず受講ください。

刈払機取扱講習会 5月16日(城端連絡所)・5月29日(道の駅 たいら)・6月7日(いのくち椿館)
剪定講習会 6月13日、14日の2日間コース(南砺市園芸植物園)

受講希望は事務所(☎22-8050)までお申し込みください。

剪定等枝葉堆肥化事業のチップ施設 城端上原地区に移転

剪定等枝葉堆肥化事業の安定稼働と規模拡大を図るため、城端上原地区にチップ場を新設し四月より作業を始めました。

会員の皆様には、剪定作業で出た枝葉を、新チップ場又は福野安居チップ場へ持ち込みくださいますようお願いいたします。

尚、今回の移転に伴い、井口久保地内の作業場は閉鎖いたしました。



シルバーの土壌改良材は こちらでお求め頂けます



3月15日に城端庁舎にて事業説明会を開催しました。施設移転についての説明と意見交換を行い、会議終了後剪定とチップ作業会員と作業場の視察を行いました。



道の駅 福光
(福光 中の江地内)



城端セブンイレブン
(城端 野田地内)



シルバーショップ高岡
(高岡御旅屋通り)

利賀地域就業班長

野原 勝一

職群班長と違い全ての就業、草刈作業、運転業務、清掃等四十数名の会員の来月の予定と健康状況を把握し、就業計画を作成し就業報告書を提出するのが就業班長の役割で、大変な作業ですが楽しく就業させて頂いております。

最少の私が長年就業班長をしている事が問題であり、今後若い方に入会頂き後継者を育成するのが私の責務と考えております。

厳しい高齢化社会の現状を踏まえ、利賀地域の方々に喜んで頂けるシルバー人材組織であり会員であるよう、皆様方の益々のご協力ご指導をお願いいたします。

平地域就業班長

山田 勝芳

就業班長になって長い年月が経ちます。

班長の仕事は発注者からの仕事の内容を把握し、なるべく多くの会員に声をかけ、適材適所で人選しています。

平地区は会員数が少なく高齢化し、特に女性の仕事の確保に苦悩しており、声掛けはしていますが、なかなか入会に至りません。

先輩会員との作業は楽しく会話が弾み、色々な事を教えていただきます。この輪を大切に、発注者に喜んでいただけるよう今年も楽しく就業していきたいと思っております。

みんなの広場

就業班長編



左より 高原班長

山田班長

野原班長

西野班長

上平地域就業班長

高原 忠正

早いものでシルバー人材センターに入会して十五年近くになります。私の仕事は会員に仕事を頼む事、手配をする事で、会員の皆様は器用な方が大変多く助かっています。

当地域は山間地でシルバーの仕事も限られており、男性は運転業務、草刈り作業、雪囲い外し作業、女性は清掃等です。また、若い人の入会も少なく今後仕事の継続も心配されます。

私も寄る年波に勝てず今年七十五才になります。今後も手足の動く限り脳の働く限りシルバーの仕事に従事して参りたいと思っています。

井口地域就業班長

西野 輝夫

井口就業班は官公庁、企業を中心にしたお客様の依頼により草刈り・庭木の防除・剪定・雪吊り等の作業を行っています。

特に夏場の草刈り作業は大変で、飛び石事故防止対策を充分にして、お客様に迷惑をかけない事が一番との思いで、汗をかきかき、水分を充分に取りながら仕事に頑張っています。作業完了後に、お客様から「キレイになったね」と言われた時は、今までの苦勞も忘れ、すがすがしい気分になります。

これから少しでもお客様のお役に立てばと思っています。

お知らせ

配分金振込日

四月分 五月二十日（月）
 五月分 六月二十日（木）
 六月分 七月十九日（金）
 七月分 八月二十日（火）

年会費の納入について

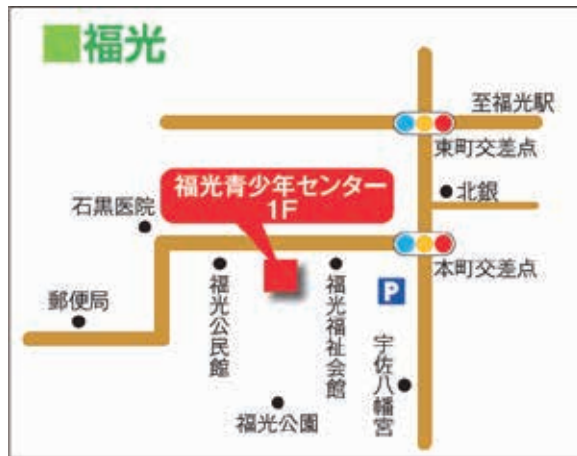
当センターの年会費は三千五百円です。四月に就業された会員の方については、年会費を五月支払いの配分金から天引きさせていただきますので、ご了承下さい。四月に未就業の場合や、五月支払いの配分金が三千五百円未満だった会員の方には納入依頼書をお送りしますので、五月末までに納入くださるようお願いいたします。

健康診断を受診しましょう

皆さんは、年に一度の健康診断を受けていますか。自覚症状がなくても病気が進行している場合がありますので、必ず受診しましょう。

福光連絡所が移転しました

南砺市役所の福光庁舎改修工事に伴い、福光庁舎別館にありました連絡所を左記場所に移転いたしました。



開館日

毎月第三日曜日および
 年末年始を除く毎日

開館時間

午前八時三十分から午後五時
 （時間外は玄関にポスト設置）

事務局紹介

四月一日付けで職員の異動がありましたので、ご紹介します。

事務局長	叶山 勝之
事務局次長	渡邊 清乃
業務課長	柴田恵美子
業務課長補佐	野村麻理子
業務主任	西川 功紘
総務経理主任兼業務主任	湯浅 依子
臨時職員	
金丸由利子	上野由美子
龍田よしえ	
雇用サポート事業運営員	
久保 義則	堀 淳子
山本 重夫	塚八 栄治
川森 正弘	
《退職》	
事務局長	上坂 孝
推進員	池田外司夫

職員は、会員の皆さんのご協力を得ながら就業の確保・提供に努めますので、どうぞよろしく願います。

編集後記

「人々が心を寄せ合う中で文化が生まれ一人一人の日本人がそれぞれの花を大きく咲きほこらせる事ができる平和で穏やかな世の中であってほしい」との願いを込めての新元号「令和」と発表されました。

国書である万葉集の「梅の花の歌より」の出版で、考案者とされている方が富山市の高志の国文学館館長であることもうれしい反面、歴史の大きな節目に立ち合えた私達は平成でなくなることに淋しい気持ちもしました。

先の天皇陛下が申された「平成が戦争の無い時代で終る事に心から安堵しています」とのお言葉どおり令和の時代も希望に満ちた若者の幸を祈って平和で無災害の平穏な時代であります様にと祈ります。

（広報班 河合昭子）